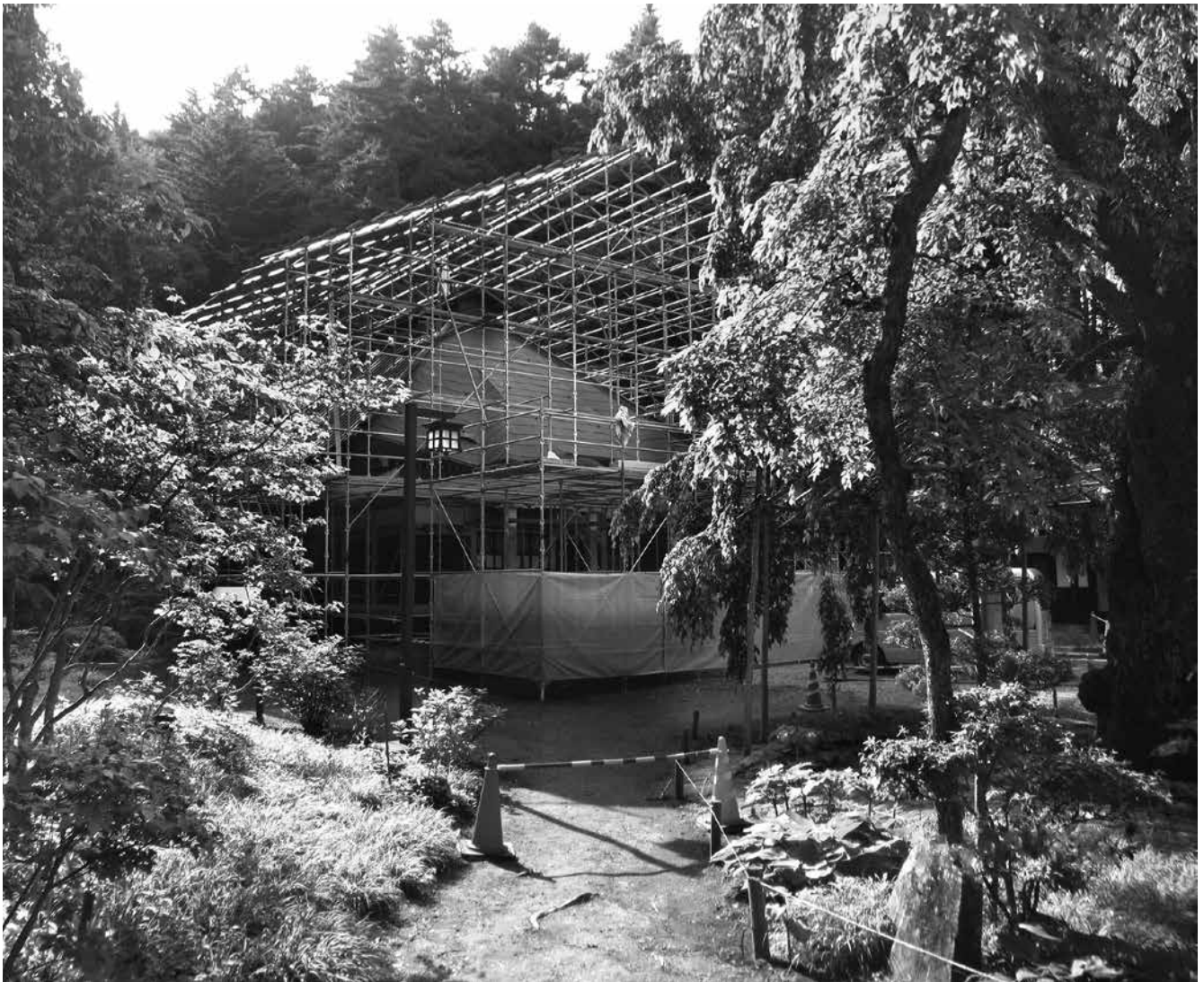


# やまがた 議会だより

平成29年7月

No.121

発行 〒390-1301 長野県山形村議会（代表 平沢恒雄）  
編集 議会広報編集特別委員会 TEL0263-98-3111 FAX0263-98-3078



## 清水寺修復工事

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| ■第2回議会定例会／主な議案……………2 | ■東筑摩郡村議会議員交流会 ………7 |
| ■清水寺修復工事始まる ………………3  | ■議会日誌 ………………7      |
| ■一般質問……………4～6        | ■私の一言 ………………8      |

# 平成29年度 第2回議会定例会

平成29年度山形村議会第2回定例会が6月7日開会し16日まで10日間開催された。

平成29年度一般会計補正予算など村が提出した議案など15件（報告1件、承認2件、同意3件、議案9件）を原案通り全会一致で可決した。人事案件は農業委員会委員14名の任命、固定資産評価審査委員会委員などの選任2件である。請願、陳情4件は2件が採択、2件が不採択となり議員発議の意見書2件が国、県などへ提出される。一般質問は14、15日9人が登壇し、村政の課題を質問した。

## 報告

○平成28年度山形村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

## 承認

○山形村税条例の一部を改正する条例の専決処分について  
○山形村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めるとについて

## 条例改正

○山形村消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について  
○山形村教育・保育給付に係る利用者負担額を定める条例の一部を改正する条例について  
○山形村就学相談委員会設置条例の一部を改正する条例について

## 補正予算

○平成29年度一般会計補正予算（第2号）  
歳入歳出総額に4千2百94万3千円を追加し総額を33億6千5百30万円とするもの。

## 契約

○山形村特定環境保全公共下水道根幹的施設の建設工事委託に関する協定について

## 清水高原

・遊歩道整備委託料および関連する機械器具類購入等に4百53万5千円

## 道路

・グリーン道路他舗装補修事業関係に千4百47万1千円  
○平成29年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）  
歳入歳出総額12億1千4百93万7千円と変わらず。  
前期高齢者納付金36万6千円を増額する財源を予備費で充当したもの。

○平成29年度介護保険特別会計補正予算（第1号）  
歳入歳出総額に2百26万6千円を追加し総額を7億4千80万8千円とするもの。

○平成29年度清水高原簡易水道特別会計補正予算（第1号）  
歳入歳出総額5千4万8千円と変わらず。  
導水管改良工事5百万円を財源を基金から起債に振替えるもの。

○平成29年度水道事業会計補正予算（第2号）  
収益的支出から6百28万4千円を減額し予

定額を収益的支出1億9千2百80万8千円とするもの。

資本的支出に6百万円を追加し予定額を6千26万7千円とするもの。

唐沢浄水場ろ過池産業廃棄物を建材として再利用するため委託料6百43万7千円を減額、ろ過池防水改良工事に6百万円追加するもの。

## 同意

○農業委員会委員の任命について

笹川高之（上大池）  
中村敏博（上大池）  
上條一也（中大池）  
中川秀俊（小坂）  
山口直樹（小坂）  
旗町 清（下大池）  
上條隆幸（上竹田）  
古川誠治（上竹田）  
百瀬光彦（下竹田）  
村上 隆（下竹田）  
宮沢秀子（農村生活マイスター）  
三村文代（農村生活マイスター）  
中川英治（松本ハイランド農協）

平沢房子（利害関係外）  
を同意  
任期平成29年7月20日～32年7月19日（3年間）

○固定資産評価審査委員会委員の選任について  
中村健一郎（上大池）  
を同意  
任期平成29年8月22日～32年8月21日まで

○固定資産評価員の選任について  
赤羽孝之（上大池）  
を同意  
任期平成29年6月16日から  
以上敬称略

## 請願・陳情

○オスプレイの低空飛行訓練の中止を求める請願  
賛成多数で採択

賛成…大池、新居、小林、籠田、増澤、大月、竹野入、三澤  
反対…上条、西牧

○「テロ等準備罪」いわゆる共謀罪を新設する組織犯罪処罰法改正案に反対する請願



○「テロ等準備罪」いわゆる「共謀罪」を廃案にするため請願

賛成少数で不採択  
賛成・大池、新居、竹野入、三澤  
反対・上条、小林、籠田、増澤、大月、西牧  
○長野県森林づくり県民税の適正活用及び活用事業の拡充を求める意見書の採択について  
全会一致で採択

### 議員発議

○オスプレイの低空飛行訓練の中止を求める意見書を内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣及び環境大臣に提出するものとする。  
賛成多数で採択

賛成・大池、新居、小林、籠田、増澤、大月、竹野入、三澤  
反対・上条、西牧  
○長野県森林づくり県民税の適正活用及び活用事業の拡充を求める意見書を長野県知事に提出するものとする。  
全会一致で採択

## オスプレイの低空飛行訓練の中止を求める請願

### 反対討論

上条 浩堂

日米安全保障条約上、米軍がオスプレイを導入したことは反対できないが、人家の上空を低空飛行訓練することには反対すべきである。しかし、今回の請願内容を見るに、鳥類の絶滅危惧種に影響があるからこの観点からも反対とある。実際の検証結果が出ていないのに反対理由とするのは明らかにおかしい。

### 賛成討論

増澤 武志

米軍の飛行訓練は日米安全保障条約の範疇であり、外交上の問題である。よって、本村議会や本村の権限外の事項であるが、県民の安全を考慮すると、本請願は採択すべきと考える。なお、昨年9月に長野県が市長会、町村会連名で同様の要請を防衛大臣等に出している。

### 議論の焦点

1

限外の事項であるが、県民の安全を考慮すると、本請願は採択すべきと考える。なお、昨年9月に長野県が市長会、町村会連名で同様の要請を防衛大臣等に出している。

### 反対討論

大月 民夫

数多くの矛盾点や、不安要素についての説明が不明瞭で、過去3回廃案になった要因とされている「警察による監視社会と捜査権の乱用」の懸念を残したまま国会は審議を打ち切り、山形村議会本議会の前日に法案は成立した。請願趣旨に則るアクションは事実上困難となり不採択とするが、今後の国民運動的な動向を注視しながら、山形村民の民意を的確に反映し、国政に発信すべく取り組みを継続する。

## 「テロ等準備罪」いわゆる共謀罪を廃案にするための請願

### 賛成討論

大池 俊子

国民の思想・良心の自由を侵す憲法違反の共謀罪法が、参院法務委員会での審議を一方的に打ち切り本会議採択に持ち込む「中間報告」という禁じ手を使い強行採決された。一般の人は対象外とくり返し、「組織的犯罪集団」に限定されるとされているが、その歯止めはどこにもない。2百77もの犯罪で「共謀罪」が新設されると、人権侵害を正当化し、強化されることになる。よってこの請願に賛成とする。

### 議論の焦点

2

国民の思想・良心の自由を侵す憲法違反の共謀罪法が、参院法務委員会での審議を一方的に打ち切り本会議採択に持ち込む「中間報告」という禁じ手を使い強行採決された。一般の人は対象外とくり返し、「組織的犯罪集団」に限定されるとされているが、その歯止めはどこにもない。2百77もの犯罪で「共謀罪」が新設されると、人権侵害を正当化し、強化されることになる。よってこの請願に賛成とする。

# いにしへの姿に近づけて

## 清水寺修復工事始まる



村の指定文化財である清水寺本堂と圓通門の屋根修復工事が本格的に始まり、建物全体が大きな足場で覆われた。今回の修復は、昭和40年代に茅葺の上からトタン屋根で覆われた屋根が、土台でもあった茅葺の傷みが激しく、屋根の一部が変形し、赤いトタン屋根も一部がはがれてしまい雨漏り等も危惧されるので行なわれる。修復工事は、萱・トタンもはがし、新たに木組みで土台を造り銅葺き屋根を造るものである。圓通門は既に萱・トタンが撤去され、木組みだけになっている。解体の際には、以前の修復の際に萱不足なのか、麦わら等で修復されたあとも発見された。本堂の屋根もトタン葺きの際に、大きさ自体が縮小された部分もあるので、保存されている昔の写真等を参照しながら、重厚な昔の茅葺時代の形に近づけ再現できるように検討が行なわれている。

11月末に竣工予定で、それまでは一般者は立ち入りできないが、工事途中の9月下旬に見学会の実施も予定されている。

(新居 禎三)

そこが  
聞きたい

# 一般質問

6月議会定例会は14日(水)・15日(木)に一般質問が行なわれ、村政全般に亘って9人が質問した。

## 農業関連への重点施策は

村長 稼げる農業を指針とする



小林 武司 議員

IAなどで村内に空き農地や荒廃地が増えることが懸念される。

早期に未来予想図を立て、計画的な施策が必要だ。キーポイントは1つの産業として「稼げる農業」だと思う。それには効率的な営農は必要不可欠だ。厳しい時代だが各関係機関からの情報収集や農業者の率直な声を聞きながら、更なる農業投資なども含め検討し、今後も村を支える基幹産業として位置づけたい。

**Q** 村農業に対する村長の観点と構想は。

**A** 村長 村の基幹産業は昔も今も農業であると考えている。

山形村の農業は、若い就農者も多く、遊休荒廃農地の割合も約1%と他市町村と比較して農地の有効活用がされている。しかしながら、2015年の農業センサスの数値から販売農家の現状を見ると、60歳以上が7割、そのうち75歳以上が2割5分を占めている。今後、農家の高齢化に伴うリタ

## 小学校の給食費負担軽減はできないか

教育長

まずは、保育料軽減を優先



新居 禎三 議員

**Q** 未納者の対応など、小学校教職員の事務負担を軽減するためにも、給食費の会計処理を公会計にできないか。

**A** 教育長 給食費の納入については、口座振替で、年10回引き落とししているが、できない場合は、事務職員・担任などが納入依頼の電話等を行なっている。教職員の負担感を少しでも減らして、子どもたちと向き合う時間を確保する観点からも、公会計

## 村長の政治姿勢を伺う

長 住民の声に耳を傾け、村あらゆる方向から検討



三澤 一男 議員

**Q** 安心で住みよい村づくりとして将来を託す子どもや、現役世代、高齢者支援について伺う。小学校、保育園の給食費

**A** 無償化は考えていないか。村長 保護者の負担感の大きなものは保育料だと思う。まず保育料の軽減を優先的に進めない、その後保護者負担の状況を総合的に見て負担のあり方や軽減策を考えていきたい。

化が望ましいと考える。実現に向けて検討を進めたい。

**Q** 経済格差が増す中で、年間5万6千5百60円の給食費の一部でも、保護者に一律補助の検討はできないか。

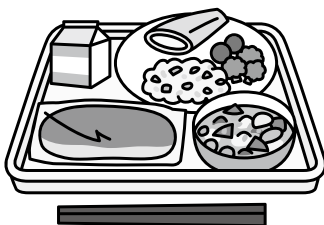
**A** 教育長 給食費は保護者にとつて負担感はあると思うが、まずは、負担感の大きな保育料の軽減を優先して考えたい。その後、状況を見ながら給食費の負担軽減の在り方について考えて

**Q** 国民健康保険の見直しが始まるが、特定検診の軽減や無料化によって保険料軽減を行なっている自治体があるが本村は。

**A** 村長 村は、開始時の平成20年は3千円、その後平成22年2千円、現在は千円になっている。

村の特定検診の受診率は、直近3年間は35%前後で40%を上回ることができない状況から、年代別医療費や受診率を踏ま

いきたい。  
その他に、観光事業、交通手段の確保について質問をした。



え、節目年齢の無料化や実施方法は今後の検討事項としたい。

**Q** 村民の要望に応える行政組織の考えは。

**A** 村長 職場研修、

組織は、子育て支援の充実から、保育園、子育て支援課、教育委員会の事務組織の見直しを行なう予定である。  
その他に、財政、危機管理等について質問した。



# 山形村の人口減少について

村長 村全体を考え人口減少を克服したい



籠田利男 議員

**Q** 村の人口バランスを考えた時に、どんな対策をされる計画か。

**A** 村長 創生総合戦略においても、人口減少について地域性を考えて策定していない。

**Q** 農業従事者の高齢化と後継者不足対策は。

**A** 村長 村は45歳以下の新規就農者には単独補助30万円を支給し支援をしている。これからは金銭面だけでなく農業を始めるにあたり環境面の整備も併せて検討する。

**Q** 南部の活性化対策は。

## 村の将来構想は

長 村民全主役の、安心安全な村 住み良い村作りを進める



西牧一敏 議員

**Q** 小さな声も村長に届く行政とはどのような行政なのか。

**A** 村長 発言しやすい雰囲気、委員会の、

**Q** 村内には数多くの歴史的遺産が点在しているが、保全伝承については。

**A** 村長 歴史的遺産については、特に破壊や盗掘など見受けられないので、保全されている。

**A** 村長 村全体を考えた中で対策を考えており、南部地区だけの対策は考えていない。

**Q** 子どもたちの南部と北部との人数の差が激しい。これについての対策は。

**A** 村長 子どもたちの地域による人口格差は、今後更に広がるかと予想される。これからの村の行政課題の一つになると考えている。

**Q** ふるさと回帰支援センターの活用をどう考えているか。

**A** 村長 村として人口増加につながることを考えられる。村に愛着を持つことが大切であると思うので、小学校の段階から地域資源を学ぶ「ふるさと学習」のキャリアラムづくりの研究を進めている。

**Q** 負の遺産とも受け取られる「スカイランドきよみず」の将来は。

**A** 村長 「スカイランドきよみず」の今後の方向性を慎重に検討する必要がある。また、施設のリニューアルにつ

とや活性化が期待できるが、村の受け入れ態勢がまだできていない。村としても受け入れ態勢を空き家や遊休農地の情報提供のあり方と合わせ早期に活用したいと考えている。



ふるさと回帰支援センター

**Q** 風食被害の対策は。

**A** 村長 現在、検討委員会の設置に向けて準備を進めている。構成メンバーは住民代表、農業委員会の代表、JAの代表等15名ほどを予定している。なお、具体的な被害状況なども調査し、大学等、参考にできることは取り入れたいと考えている。

# 保育園に幼稚園の機能を持つ「認定子ども園」の導入は

村長 保護者の意向を聞き検討したい



増澤武志 議員

**Q** 「子育て支援の窓口を教育委員会に一本化することについて」は村長の公約である。

**A** 子育て支援事務と教育行政を統合する意義は何か。またメリット、デメリットは。

**A** 村長 子育て支援も教育も目指すところは同様であり、子育て支援の窓口を教育委員会に一本化することにより福祉の視点に加え教育的視点を持つことで、それぞれの業務が子どもの発達段階に応じて有機的に接続することが期待でき、一貫した支援が図れる。メリットは連続した子育て及び教育の支援が可能になること。デメリット

トは例規整備等事務経費の増大が考えられる。

**Q** 「認定子ども園」は幼児教育と保育の両方の機能を持つ。教育委員会が所管するならば、在宅児童の就学前教育を充実する意味から、導入すべきと考える。

**A** 村長 村で幼稚園へ通園するのは毎年10名前後だ。育児休業中で保育所入所用件から外れてしまうため利用している方もいると聞いている。安曇野市は幼稚園への通園が難しいため保育園を「認定子ども園」にすることで利用しやすくなった。村としては子ども子育て支援会議や保護者の意向等を聞き、導入について検討したい。

その他に、行政組織の改革と職員の人材育成について質問した。

## 新村長に伺う

村長 時代に即した効率的な行政運営を行なう



上条浩堂 議員

**Q** 施政方針で「自主財源の確保、効率的な財政運営」とあるが、特に具体的には。

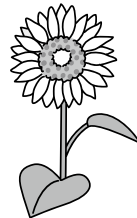
**A** 村長 自主財源の中核となる村民税と固定資産税の増収を図るため、企業誘致、人口の増加を促すことが必要。子育て世代や高齢者にとって住みよい村で、企業の立地条件も良いブランド力のある村づくりのための施策を行ないたい。

効果的な財源運営を行なうため、行政全体の見直しをし、時代に即した効率的な行政運営を行ないたい。

**Q** 「行政職員の人材育成」とうたってはいるが、その取り組み策と実施時期は。

**A** 村長 役場の財産のひとつは人材である。各職員がその能力を発揮できるよう、講習会などの職員研修や日頃の業務を通して人材の教育

に努めたい。職員自ら仕事に取り組み、仕事にやりがいを感じられる職場環境整備が重要で、早急にできることは理事者・管理者が率先垂範する姿を職員に見せることである。



## 貧困家庭を支える体制は

教育長 生活実態調査を先ず行なう



大池俊子 議員

**Q** 村内の生活困窮者の把握はできているか。そして実態調査は。

**A** 教育長 実態調査は行なっていない。従って貧困による世帯の状況は正確に把握できていない。しかし、就学援助費の支給率は5.5%程度であり、18人に1人の割合で生活が厳しい状況にある。山形保育園の状況は、市町村民税非課税世帯・均等割のみの世帯数は11%となっており、10人に1人の割合で生活が厳しいと推測される。相対的貧困率は、今後増大

する傾向にある。

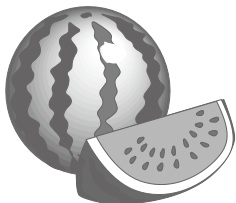
**Q** 生活困窮者自立支援事業が始まったが、「まいさば」の状況はどうか。

**A** 保健福祉課長 村内の登録者は13人で、8回の相談があるという。まいさばでは、2年以上上っている相談者が多く、解決は1割だという。

**Q** 村での子ども食堂や学習支援計画はあるか。

**A** 保健福祉課長 子ども食堂については、村内で民間の動きがある

と聞いている。学習支援計画は、生活実態調査を行ない、把握した課題に押し地域として実現可能なことから取り組みたい。その他に障害者の就労支援、国民健康保険の都道府県化について質問した。



## 自治組織の見直しで「住民パワー」の増強を

長 「区・連絡班検討委員会」を設置し 課題検証をスタートする



大月民夫 議員

役員体制のスリム化も含めた「自治組織見直し」の機運が高まり始めてから久しい。できることからでも手を付けないと、村民の中に諦めの境地からか、自治活動そのものに「無関心」を装ってしまふ皆さんが、日増しに増加してしまふ危機感を感じる。

**Q** 具体的な諮問内容と答申予定時期は。

**A** 村長 先ずは多くの問題点を挙げていただき、それぞれの課題に十分時間を掛けて検討していただきたい。答申の時期は、審議の進み具合により流動的になると思う。

**Q** 村長の目指す「自治組織」の捉え方は。

**A** 村長 連絡班は法令や条例に基づく組織ではない。あくまで任意の組織だが、村としては、防災・福祉・環境等、様々な地域課題を協働で解決していく必要不可欠なパートナーと捉えている。

**Q** 検討委員会の設置時期と委員構成は。

**A** 村長 本年7月までには設置したい。委員構成は「区長」「連絡班の代表者」「住民の皆さん」その他関係者を予定している。

その他、ごみ分別収集の安全化と機能化、スプレー缶回収の村の指針等について質問した。



# 東筑摩郡村議会議員交流会

## 議会の活性化と議会運営の充実

7月6日麻績村地域交流センターにおいて東筑5村の議員48名と事務局職員が一堂に集まり、村づくりの研修並びに施設見学等を通じて関係諸情報を習得する機会とした。  
(大月民夫)

冒頭、清沢英男県議から「長野県議会選挙区見直し」の経過報告、並びに県会での「一般質問」の概要説明を受けた。引き続き国の重要文化財「神明宮」の保存修理を手掛けた財団法人文化財建造物保存協会の八木誠一所長より、5年の歳月をかけ本年6月に完成した、総事業費4億円余(国庫補助85%)の大事業の詳細説明を受け、その後現地に赴き3百30有余年の歴史が刻まれた「麻績神明宮」の本殿、拝殿、神楽殿、舞台等を見学した。

終了後、会場を「シェーンガルトンおみ」に移し、議会の活性化と議会運営の充実に向け、5村混在席で自由闊達な議論の輪が展開され、充実した交流の場となった。



麻績神明宮

# 議会日誌

## △4月△

- 1日 中京地区山形村人会(名古屋市) 議長
- 3日 議会事務局長辞令交付 正副議長
- 4日 議会運営委員会
- 5日 山形保育園入園式 議長・福祉文教委員
- 6日 小学校入学式 鉢盛中学校入学式 議長・福祉文教委員
- 8日 消防団春季総合訓練 議長・総務産業委員
- 11日 第1回議会臨時会開会 総務産業常任委員会 福祉文教常任委員会
- 13日 臨時会閉会
- 15日 第13回桜の下のコンサート 正副議長
- 19日 交通安全協会支部総会 副議長
- 20日 福祉文教常任委員会 小学校歓迎会
- 21日 議長、福祉文教委員
- 22日 早起き野球、ナイターソフトボール合同開会式 議長
- △5月△
- 2日 清水寺八十八夜例祭 鉢盛中学校PTA歓迎会 議長・福祉文教委員
- 8日 全員協議会行政視察(木祖村) 戦没者・海外物故者慰霊祭
- 9日

## △6月△

- 11日 山形村観光協会三役会 協議会
- 18日 下水道処理場の運転に関する協議会 議長・総務産業委員長 福祉文教常任委員会 商工会総会 議長・総務産業委員長
- 19日 故有賀正前松本市長お別れの会(松本市) 議長
- 22日 観光協会理事会 議長・総務産業委員長 定例全員協議会
- 24日 中部縦貫自動車道建設・国道158号整備促進期成同盟会 総会(松本市)
- 26日 松本ハイランド農協通常総代会(松本市) 議長
- 29日 議会運営委員会 観光協会総会 議長・総務産業委員長
- 30日 県議会選挙区に係る意見交換会(松本市) 議長
- 31日 県防災ヘリコプター事故殉職者追悼式(松本市) 議長 全国町村議長・副議長研修会(東京都) 正副議長 議会運営委員会 花いっぱい花壇づくり
- △6月△
- 1日 じゃんずら祭実行委員会
- 2日 県町村議長会臨時総会
- 6日 山形村社会福祉協議会第2回

## △7月△

- 7日 理事会
- 9日 第2回議会定例会開会 総務産業常任委員会 防災無線講習
- 10日 地域創生シンポジウム(麻績村)
- 12日 福祉文教常任委員会
- 14・15日 一般質問
- 16日 定例会閉会
- 21日 山形じゃんずら幹事会 正副議長
- 24日 合同障害者スポーツ大会(松本市やまびこドーム) 議長・福祉文教委員
- 26日 議会広報編集委員会
- 29日 村防犯協会役員会 議長
- 30日 小学校音楽会 議長・福祉文教委員
- 3日 松塩地区広域施設組合臨時議会(松本市) 議長・福祉文教委員長 鉢盛中学校議会臨時会 議長・福祉文教委員 東筑摩郡議員交流会(麻績村) 総務産業常任委員会 福祉文教常任委員会 松本広域第2回臨時議会 議長
- 6日 長野県町村議員研修会(松本市)
- 14日 定例全員協議会
- 18日 奈良井川水系河川改良促進期成同盟会総会(松本市) 議長
- 20日



## 今こそ本気で

### 村づくりりを

上條 光男

(中大池)

これからは地方の時代と言われて久しい。しかし現状は高齢化と過疎化が急速に進み、近隣の各町村はこの苦境から抜け出すために懸命な努力をしている様子が毎日の新聞やニュースから伝わってきます。

転じて山形村はどうでしょうか？地の利と時の利に恵まれて

人口増が続く、(それも有難いことですが)若干の甘えや緩みからか将来に向けての村づくりの姿があまり見えてこないのです。当村も既に人口減は始まっています。今こそ明確なビジョン作りの時です。村民の知恵と力を結集して早急に進めなければなりません。農業は土と光と水で成り立つ産業と言われて

おり、正に山形村こそ恵まれた条件を備えています。一次産業を大事にしながら単なる生産から加工、流通、外食に至る六次産業化を促進させつつ付加価値を生み出す工夫。たとえばオーナー制度の拡大定着化、そば集落の一層の集客、清水寺と清水

高原、道祖神と石造物の積極PR:etc。これらに熱心に取り組んでいるのは個人を含む各団体がほとんどです。これでは村民の共通の課題とならず、残念です。

村では課部署見直しに着手する意向と聞いています。そこで提案です。村民の意見やアイデアを積極的に吸い上げて具現化する課を設けたらどうでしょうか。

参考例

- ・村づくり課
- ・観光課
- ・企画課



## 人との

### 「つながり」を大切に

齊藤 英晴

(下竹田)

いつからとは言えないが人とのつながりが薄くなったと思う。隣近所との交流も少なくなりつつあり、連絡班を抜けていく家庭が増えていく。

何か困ったことがあれば役所に電話すれば何とかしてくれらる。地区のコミュニティとの関わりを持たなくとも、福祉が充実している現在の社会では別に不自由は感じなくて生活ができる。何よりも煩わしくない。役もこないし時間もお金も助かる。地域から次第に距離をおき、知らないうち

に孤立していく傾向になる。

年齢が上がってくると脳梗塞と認知症が心配となる。残念ながら私もその年代になってきた。この状態になる原因の一つが「孤立による無気力」だと言われている。最近まで元気に活躍していた人が、仕事から離れて家に閉じこもりがちとなり、短期間のうちに衰えてしまったという話をよく聞くようになった。体も使われないと弱くなっていくのと同じで、テレビとの一方通行の会話では脳細胞の減少が早い。地域との関わりを積極的に持ち、努めて社会参加をして、健康を保っていききたい。

## 旬の味

6月18日に、通常国会は重要法案が山積みだったにもかかわらず、数多くの法案が審議未了にて会期切れ閉会した。政府の国会運営のまずさか野党の方向性がおかしいのか、「組織犯罪処罰法案」をめぐる最終的に与党は強引に採決に持ち込み成立させた。この法案自体は国際的に他国から不備が指摘されていることでもあり、成立は否定するものではない。しかし、十分な審議が尽くされたとはいいがたく、「一強」安倍首相の数を頼みの強引さが目についた。内閣支持率の低下は当然だが、本人はあまり気にしていないようだ。

国会議員は本当に国民のことを考えているのでしょうか。「政治分野における男女共同参画推進法案」や「ギャンブル等依存症対策基本法案」等々の重要法案はどうなるのでしょうか。一国民としてつくづく考えさせられた今国会でした。

上条 浩堂

## 編集後記

平成29年度3月17日より44代目山形村村長、本庄村長が就任した。今回6月7日より平成29年第2回議会定例会が開会した。今回の議会は本庄新村長にとつて初めての議会であった。は、トップ自ら足で稼ぐ」との指摘もあり、予算を取れる首長は県・国とのパイプが細かいか太いかで決まることになる。今後の行政手腕に期待したい。

(籠田 利男)

国からの交付金等が減額となる

ることが予想されるとの村長説明があった。議員からは、「決まらないうちに、国からの補助金を大いに利用し、先を見通した計画が村のためには必要不可欠である」、「国からの補助金を得るには、トップ自ら足で稼ぐ」との指摘もあり、予算を取れる首長は県・国とのパイプが細かいか太いかで決まることになる。今後の行政手腕に期待したい。